

令和2年1月14日
記者発表



爆破テロを想定した国民保護訓練を実施します

県では、今般、国民保護法に基づき、オリンピック関連イベントを狙った爆破テロが和歌山市において発生したとの想定の下、国と共同で訓練を行います。

訓練では、消防、警察、自衛隊のほか、行政機関や医療機関、鉄道事業者やバス事業者などが連携して、現場における事態対応を行います。

- 日時 令和2年1月22日（水） 13:00～15:30
- 場所 紀三井寺公園、県立体育館、JR和歌山駅、わかちか広場
和歌山下津港西浜ふ頭
- 想定 国際テログループXが、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴い日本でのテロを計画しているところ、和歌山市内では、テログループXから標的と名指しされているB国の事前キャンプが行われており、1月22日、紀三井寺陸上競技場において県民を招待してのイベントが行われていた。
- 参加予定機関 23機関 約350人
〈主な機関〉 内閣官房、総務省消防庁、大阪入管和歌山出張所、大阪税関和歌山支署、近畿地整和歌山港湾事務所、近畿運輸局和歌山支局、和歌山海上保安部、陸上自衛隊、和歌山県警察、和歌山市、和歌山市消防局、海南市消防本部、JR西日本和歌山支社、和歌山電鐵、県バス協会、有田鉄道、日本赤十字社、県立医科大学、和歌山MIO、紀三井寺公園、県立体育館

担当者	災害対策課 楠本・鷲岡
連絡先	073-441-2261 (2282)